

バーマー (ジャルロー、ナン、タイン)	二	二八三〇〇	二	七、二〇〇	一	三六〇〇	一	
レアド (バルクンヘツド)	三	一五、七七〇	一	—	一	—	—	
テームスアイロンウオルクス	二	一四、七〇〇	一	—	一	九、〇〇〇	—	
トムソン (クライド河畔)	一	一四、一五〇	一	三、四〇〇	二	六八〇〇	二	
イヤルス (ハル)	一	七、七〇〇	一	七、三五〇	一	—	—	
ネビヤ (ゴーバン)	一	七、七〇〇	—	—	—	—	—	
バルロー	三	二、四三〇	一	—	三	一〇、二〇〇	—	
他ノ會社 (本會誌百廿四卷ヲ見ヨ)	一	—	七	二一、九三五	五	一、二二四〇	七	
計	三	九〇、七五〇	一一	三九八八五	三	四一、七四〇	九	
總計	三隻	一四一、二〇〇噸	一九隻	一〇七、九八五噸	三隻	六四、二六〇噸	三隻	五二、一一〇噸

○シカゴ市鐵道改築ノ計畫去月十七日英國アイヨシ

北米合衆國シカゴ市ニ於テハ兼テヨリ同市ノ平面鐵道ニ苦情ヲ唱フル者多ク之ニ對シテ反抗運動ヲ爲セルコト屢々ナリシカ同市會ハ今回遂ニ同市ニ線路ヲ有スル各鐵道會社ヲシテ一定ノ期限間ニ從來ノ鐵道ヲ總テ高架鐵道ニ改築セシムルノ議ヲ決定セリ而シテ之ヲ實行スルタメ同市ヲ三區ニ分割セリ第一區ハ同市ノ中央部ニシテ其改築工事ハ本年七月一日又ハ其以前ニ之ヲ始メ千八百九十五年一月一日ニ完成セシムヘキ筈ナリ尤モ該區ハ之ヲ第二區ニ比スレハ線路ノ數甚タ鮮少ナリ第二區ハ第一區ノ周圍ニシテ諸線路ノ起點ヲ此區ニ有スルモノ甚タ夥シク其工事ハ千八百九十五年七月一日ニ著手シ其後十八箇月間ニ竣工セシムヘキ筈又第三區ハ同市ノ郭外ニシテ千八百

九十八年十二月三十一日マテニ竣工セシムヘキ筈ナリ而シテ右市會ノ布告文ニ據ルニ該高架鐵道ノ軌道ハ鐵製或ハ鋼製ノ桁上ニ敷設シ鐵柱又ハ鋼柱ヲ以テ之ヲ支持セシメ少クモ十六呎ノ高サナルヘキ規定ナリ或ル信憑スヘキ技師ノ言ニ今回ノシカゴ鐵道高架工事ヲ完成センニハ其費用實ニ非常ノ鉅額ニ達スヘク二三ノ大鐵道會社ヲ除キテハ之ニ堪フルモノ殆トナカルヘシ而シテ諸會社中ニハ該工事ノタメ其株金全額ノ四分ノ一又ハ其以上ヲモ投セサルヲ得サルニ至ルモノ決シテ少カラサルヘシト云ヘリ以テ該工事ノタメ要スル費額ノ如何ニ莫大ナルヘキカヲ推知スルニ足ルヘシ然レトモ同市民ハ平面鐵道ノ道路ト交又スルヲ嫌忌スルコト甚シキヲ以テ該工事ハ結局同市ノ命セル如ク遂行スルニ至ルヘシト云フ

○加拿陀運河開鑿議案(去月二十五日桑港每週ル) 運河開鑿ニ關スル議案ハ此頃加拿陀議會ニ提出セラレタルカ其目的ハイーリー湖按ニシテ其南岸ハ北米合衆國ニ其北岸ハ加拿陀ニ屬スト太西洋トノ間ニ大船ヲ航通セシムヘキ運河ノ開鑿工事ヲ允許スルニ在リ該議案ニ據ルニ運河ノ水閘ハ僅ニ十一箇ニ過キサレヘク而シテ會社ノ資本金ハ千万弗ナリト云フ若シ此運河ニシテ竣工ニ至ラハ加拿陀ノ中央ト太西洋トノ交通ハ甚タ迅速ト爲ルヘシ(官報第二九四五號)

雜記

○特許明細書摘要

墨汁壺

長野縣新井勝治郎 特許番號九九八

明治廿三年十一月八日特許 特許年限十ヶ年